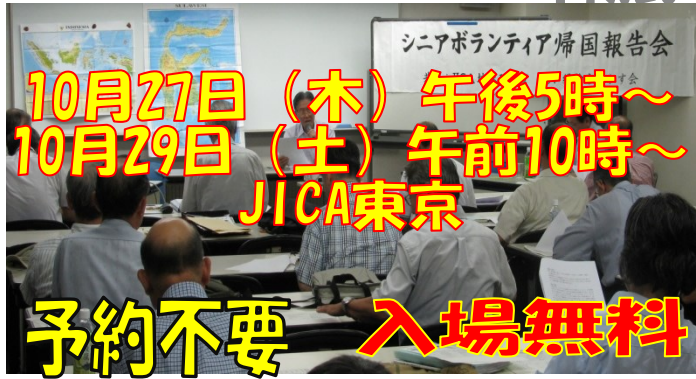


# JICAシニアボランティア平成28年度 帰国報告会



京王新線  
幡ヶ谷駅下車  
(南口出口)  
徒歩 8 分  
または  
地下鉄千代田  
線・小田急線  
代々木上原駅  
下車 (北口 1)  
徒歩 12 分

最近帰国した経験者が現地での活動や生活、人々とのふれあいについて話します。

10月27日(木) 17:00~19:00 セミナールーム 306

発表者	派遣国	指導科目	活動概要
田中 誠一	サモア	電気・電子設備	サモア電力公社の要請に基づく援助と現地で発生した問題に対する助言を行った。日本製のディーゼル発電機のメンテ作業についての調整。ダム発電所の悪臭問題への対応。代替エネルギーの導入への留意点を提案した。
鹿目 俊郎	アルゼンチン	マーケティング	亜国トゥクマン州の州都トゥクマン市にある生産開発機構 (IDEP) に赴任し、さとうきびの中小規模生産者が直面する問題への助言、当州産の農業生産品の日本への輸出促進の助言の二つを任務として活動した。

10月29日(土) 10:00~12:00 セミナールーム 411

発表者	派遣国	指導科目	活動概要
白石 アレマン	モロッコ	電気通信	マラケシュ応用科学大学院大学にて ICT 技術教育及び学期のプロジェクト・卒業論文の指導を行い国家エンジニア資格取得の為の教育に協力した。また新技術関連国際セミナー開催などを実施し大きな成果を収めた。
綱川 章	ニカラグア	鍼灸マッサージ	ニカラグアの視覚障害者に指圧と按摩を教え、職業自立の道を開拓した。また就労状況を調査し、技術力向上を図る講座を新たに開設し、指導した。更にさまざまな活動を通して視覚障害者教育の重要性を訴えた。
加藤 俊之	ネパール	コンピューター技術	ネパールの人材育成のために活動している NGO に派遣され、主に IT 業界の人材育成の研修・実施の計画立案及び研修実施を支援した。また、プロジェクトマネジメントについての様々な講義を開催した。
宮井 美津子	ミクロネシア	看護婦	ミクロネシア短期大学保健衛生学科看護師養成プログラムで看護教育を担当した。ポンペイ州にあるナショナルキャンパスで「知識」より50年前に学んだ看護の基本となる「技術」と「態度」を学生たちに伝えた。

10月29日(土) 13:00~16:30 セミナールーム 411

発表者	派遣国	指導科目	活動概要
伊藤 衡	ボツワナ	行政サービス	首都ハボロネの公務員大学で、3日間の改善ワークショップを立ち上げ、2年間で30回、計600人の公務員に提供した。また、地元の青年とマラソン大会を企画して今年12月に開催予定である！
鈴木 馨	パプアニューギニア	日本語教師	日本語教師として赴任したゴロカ大学は、首都から北西へ400km。東ハイランドの州都ゴロカにある。人々は大の日本びいきで、ゴロカ大学で日本語を学ぶ学生たちも、日本と日本アニメを愛し「ニッポン大好き」である。
田中 良平	インドネシア	廃棄物処理	配属先は工業省傘下の研究センターで、主たる任務は農産加工業で排出される廃棄物を適正に処理するための研究開発だった。現地の研究員に実施計画や手段・方法に対する提案や助言等を行なった。
長田 正徳	モロッコ	空手道	モロッコ王国は、国内全般にわたりスポーツ空手道の人気が高い。その中で、モロッコ人指導者と協働しながら空手道の基本技、そして武道の基本的姿勢を率先垂範をし、同国の武道文化の特色を最大限に生かし指導した。
横須賀 篤	南アフリカ	科学	短期シニアボランティアとして、科学教育支援活動をした。小、中、高校の生徒を対象にしたワークショップ。科学館スタッフを対象としたワークショップ実施のためのスキルアップ講習会、ロボット教育をした。

※荒天等の理由で「帰国報告会」が中止となる場合は当会のホームページにて、新たな開催予定日を発表いたします。

主催：NPO 法人 シニアボランティア経験を活かす会 担当 松田 信治 090-9643-7156

共催：JICA 東京 151-0066 東京都渋谷区西原 2-49-5 電話 03-3485-7051